

MERRY AROUND T VOL.06 H Chinese Portraits E WORLD

笑顔のポートレートを通じて世界に幸せを循環させる Merry Project。今回は2010年万国博覧会開催を控えた上海で一昨年行われたプロジェクト「Merry in Shanghai」に注目し、上海で水谷氏が撮影したポートレートを見ながら、驚異的な経済成長で注目を集める上海に住む中国人の特徴や性格などを、聞いてみた。

写真 水谷孝次 構成 編集部

——ローカルな場所ってどこですか？
水谷 青明島というところです。お年寄りがみんなすごい。笑顔も表情も非常にパワフルで、Meiにも迷わず参加してくれた。最初は当局の公安の人が横についていてあれこれうるさかったんだけど、村じゅうが笑顔でいっぱいになり、途中から老人パワーに感化されて「Mei」

(水谷孝次氏の談話を基に構成)
中国人は総じて笑顔がパワフルで大きいし、表現力が豊か。国際社会という文脈ではいろいろと言われているけれど、根は優しく暖かい人たちだと思います。ベースにはMerryがあると強く感じました。

水谷孝次(みずたにこうじ)

<http://www.merryproject.com/>

<http://www.remus.dti.ne.jp/~mizutani/>

アートディレクター。1999年より笑顔を撮影したポスターの展示やボランティアによるごみ拾いなどを通じて、世界に「Merry(楽しいこと、幸せなこと、将来の夢など)」の輪を広げていく「Merry Project」を開始。2005年、愛・地球博にて「Merry Expo」開催。2006年、愛・地球博の会場で使われた使用済みダンボールをリユースした装丁による、同博覧会展示作品の集大成「MERRY EXPO BOOK」を出版。これらの活動に対して2006年桑沢デザイン・オブ・ザ・イヤー賞、2006年グッドデザイン賞、第1回エコ・アート大賞 エコ・コミュニケーション賞受賞

笑顔から見る民族の性格

「beautiful」なんて言っていたし。

——上海で最も印象的だったことは？
水谷 上海の都市部とローカルな場所の両方でMeiをやったけれど、両者の落差というか違いが強烈な印象として残っているね。上海市内はいまパワフルのまっただ中で、国際化は進んでいるしアカ抜けている。これに対して地方は穏やかで、言うなれば牧歌的で昔ながらの中国の良さみたいな感じが残っている。

——Merryを通じて感じた中国人の印象は？
水谷 個々のプライドが高く、強い。特に女性が強くて魅力的な人が多いね。あと、しゃべり方がみんな漢文調。「愛の海に漂う一葉の小舟の如し」という感じで哲学的。逆に本音は言わないね。共産党支配の影響があるからだと思うけれど。あと、背格好は日本人に似ているけれど、体格的にはがっちりしている。いかにもアジアという感じ(笑)。



国家给我养老金, 生活有保障



可以玩, 乐园



很高兴来这里! 国家好!



做一名优秀的国家成员, 我很幸福。



很高兴来这里! 国家好!



我想成一位好演员



考试考第一名!



能去上海过得很开心, 就是福气。



子女对我很好, 对我很照顾



对我而言能够自由快乐地生活, 是我最大的幸福。